

**第2回グリーンインフラ大賞3部門
(生活空間部門、防災・減災部門、都市空間部門) 受賞
～コンフォール松原・イケサンパーク～**

独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」）が団地再生事業によって整備した「コンフォール松原」（埼玉県草加市）と、UR都市機構が防災公園街区整備事業の直接実施者として整備した「IKE・SUNPARK」（正式名称：としまみどりの防災公園）（東京都豊島区）が、国土交通省が設立したグリーンインフラ官民連携プラットフォーム※（以下、「プラットフォーム」）主催の「第2回グリーンインフラ大賞」において、プラットフォーム会員による投票により、それぞれ国土交通大臣賞（生活空間部門）と優秀賞（防災・減災部門および都市空間部門）を受賞しました。

※グリーンインフラ官民連携プラットフォームは、多様な主体の積極的な参画及び官民連携によりグリーンインフラを推進することを目的に、令和2年3月19日に設立され、会員は都道府県・市区町村、関係府省庁、民間企業・学術団体、個人などから構成されています。

コンフォール 松原	<p><u>国土交通大臣賞（生活空間部門）</u></p> 受賞者：UR都市機構東日本賃貸住宅本部、草加市、(株)プレイスメディア、(株)アーバンデザインコンサルタント、(株)ポリテック・エイディディ
IKE・SUNPARK	<p><u>優秀賞（防災・減災部門および都市空間部門）</u></p> 受賞者：豊島区、UR都市機構東日本都市再生本部、日比谷アメニス・都市計画研究所・株木建設・NTT アーバンバリューサポートコンソーシアム

この賞は、プラットフォームの会員による応募のうち、特に優れた取り組みを4つの部門別に表彰するもので、令和4年3月14日に国土交通省本省で表彰式が開催されました。

今後も、UR都市機構は多様なステークホルダーの皆さまと連携、協働しつつ、グリーンインフラを活用したまち・住まいづくりを行ってまいります。



受領した表彰状



コンフォール松原



IKE・SUNPARK

【本件に関するお問い合わせ先】

UR都市機構 本社

技術・コスト管理部 都市環境計画課 (電話) 045-650-0809

広報室 広報課 (電話) 045-650-0887

■各地区の取り組み概要（概要をまとめたプロモーション動画をご確認ください。）

【コンフォール松原】

隣接する松原団地記念公園と合わせて、地域の環境資産を活かしたみどりのネットワーク形成や多様化するニーズに対応した魅力的な住まいづくりなどを目的に、持続可能で活力のあるまちづくりを進めています。また、雨水流出抑制機能を持つレインガーデン・修景池を整備するなど、自然の多様な機能を活用した浸水被害対策も実施しています。

動画 URL : <https://youtu.be/5vIvXvKq7ho>



【IKE・SUNPARK】

豊島区の防災拠点及び豊島区が進める「4つの公園を核としたまちづくり」の一翼を担う公園として、平常時と災害時の2つのフェーズにおいて有効となる、緑空間の持つ多機能性を最大限に引き出す公園整備と、人、モノ、公園、まちを育てる持続可能な仕組みづくりにより、地域の賑わいと防災力を高め、魅力あふれるまちづくりを進めました。

動画 URL : https://youtu.be/kykdsRZ_Uvc



■グリーンインフラ大賞とは？

国土交通省は、令和2年度からグリーンインフラに関する優れた取り組みを防災・減災、生活空間、都市空間、生態系保全の4部門に分けて表彰しています。グリーンインフラに関する優れた取組事例を表彰することにより、広範な主体の積極的な参画と連携を促進し、グリーンインフラの社会実装を推進することを目的としています。

詳しくは https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000256.html（国土交通省 HP）をご覧ください。